

先週の金曜日、1年生と2年生と一緒に鶴見緑地公園に行ってきました。先々週が雨だったので行けなかったのですが、ようやく行くことができました。ずっと行けない日が続いていましたが、これで全ての学年で遠足や宿泊行事に行くことができ、本当に良かったと思います。

遠足ではこんなことがありました。朝から調子が悪く、みんなと一緒にの時間に行くことができず、遅れて出発した人がいました。遅れて鶴見緑地公園に着いたものの、なかなかみんなの輪に入ることができませんでした。先生たち何人かで「一緒に行こう」と声をかけてもなかなかうまくいきません。時間はどんどん過ぎるばかりでした。でも、この状況はあることで変えることができました。先生たちが言ってもできなかったのですが、友だちからの一つの声かけが魔法の言葉になりました。「一緒にお弁当食べよう」と友だちが言ってくれたことから輪に入ることができ、みんなと一緒に遠足を楽しむことができるようになりました。声をかけてくれた友だちには本当に感謝です。

先生たちもとてもうれしかったので、遠足でのできごとを紹介しました。こういうことは、特別なことではなくて、家で嫌なことがあ

ったり、悩んでいたりする時に友だちから「どうしたん、大丈夫？」

「一緒に遊ぼう」などのたった一言の声かけで、とても気持ちが楽になることがあります。先生ではなくて、友だちだからこそできることもあります。

ぜひ、どの学年でも、みなさんにはそのような温かい気持ちを持って、友だちとの関係を深めて行って欲しいです。友だちに優しいクラスに、そして学年に、学校にしていてもらいたいです。そういう雰囲気を作っていくのは自分たち自身なので、これからもよろしくお願ひします。